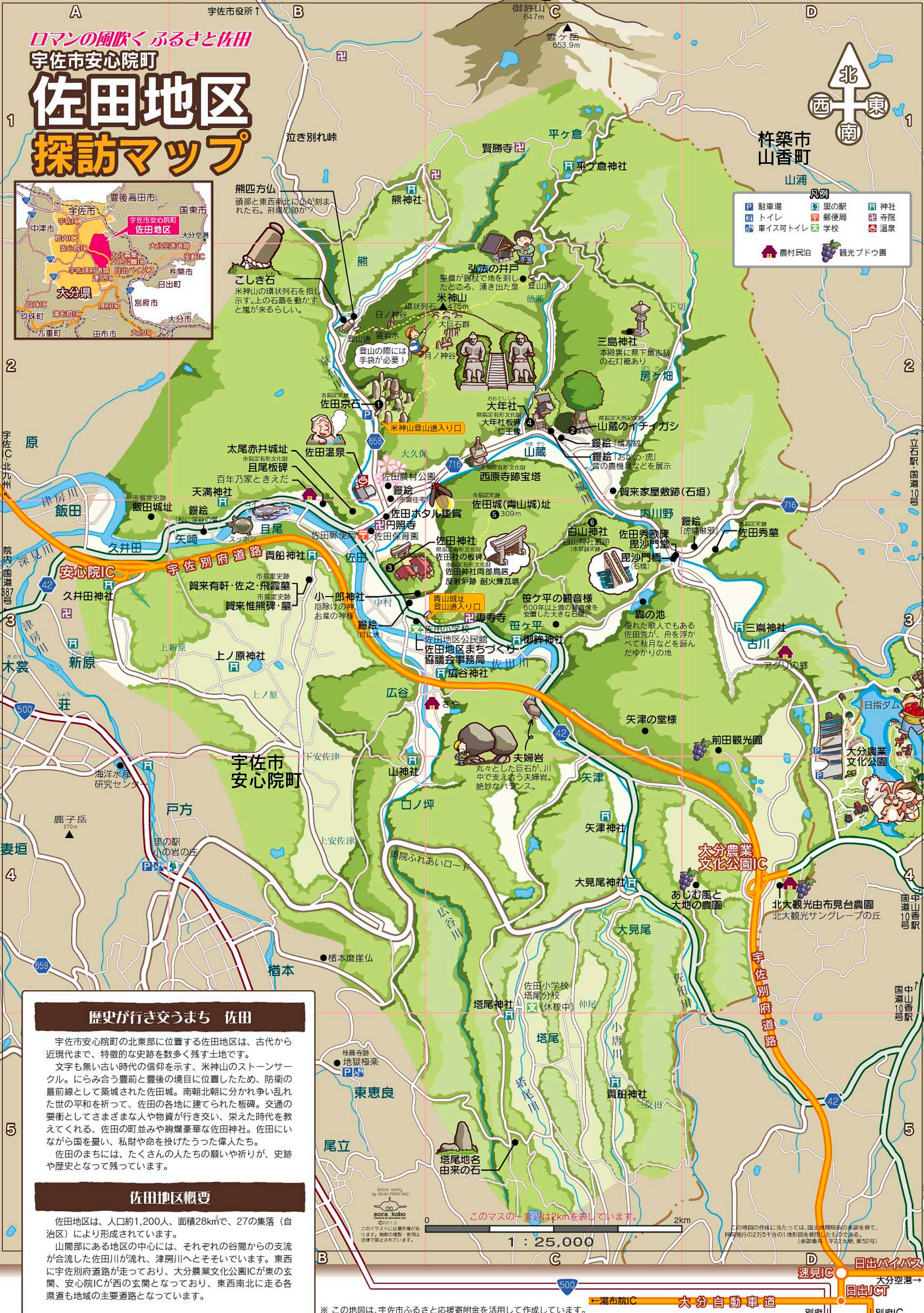


佐田地区 探訪マップ



凡例

	駐車場		里の駅		神社
	トイレ		郵便局		寺院
	車イス可トイレ		学校		温泉
	農村民泊		観光ブドウ園		

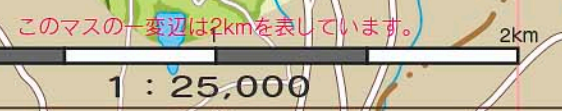


歴史が行き交うまち 佐田

宇佐市安心院町の北東部に位置する佐田地区は、古代から近現代まで、特徴的な史跡を数多く残す土地です。文字も無い古い時代の信仰を示す、米神山のストーンサークル。にらみ合う豊前と豊後の境目に位置したため、防衛の最前線として築城された佐田城。南朝北朝に分かれ争い乱れた世の平和を祈って、佐田の各地に建てられた板碑。交通の要衝としてさまざまな人や物資が行き交い、栄えた時代を覚えてくれる、佐田の町並みや絢爛豪華な佐田神社。佐田にいなから国を憂い、私財や命を投げたうった偉人たち。佐田のまちには、たくさんの人たちの願いや祈りが、史跡や歴史となって残っています。

佐田地区概要

佐田地区は、人口約1,200人、面積28km²で、27の集落（自治区）により形成されています。山間部にある地区の中心には、それぞれの谷間からの支流が合流した佐田川が流れ、津房川へとそそいでいます。東西に宇佐別府道路が走っており、大分農業文化公園ICが東の玄関、安心院ICが西の玄関となっており、東西南北に走る各県道も地域の主要道路となっています。



1 : 25,000

この地図の作成に当たっては、国土院理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しました。 (承認番号：平22九農、第52号)

※ この地図は、宇佐市ふるさと応援寄附金を活用して作成しています。